

被災者も被災者でない人も愚民

国民は平和ボケと偽装福祉政策からの脱却を

震災から一念余り。「国に見棄てられた」と怒る福島県の愚民たち。

私は、こうなるのは原発事故直後から想定していた。全国人口の1%にも満たない原発被害者の面倒をみるよりも、その他99%の身勝手な愚衆に迎合したほうが政府にとって有利なのくらい、党利党略のプロ集団である民主党が知らないはずがない。

3年前の衆院選を思い出して欲しい。民主党の掲げたアメ玉公約に愚衆は皆、喜んで乗った。民主党は、平和ボケで我欲の強い国民に向かってアメ玉公約を提示すれば、政権を取れることを知っていた。かたや、日本の将来を考え、国防・危機管理能力を唱えた気骨ある政治家はなかなか愚衆受けしなかった。残念なことに、愚衆が危機管理能力に長けている政治家の価値に気づくのはミサイルが落ちてからだろう。

震災直後は「助け合い」を大合唱した国民も、今は何もなかったかのように、瓦礫の受け入れを拒み、就活に勤しみ、ジジババが死ぬまで色欲を捨てきれずに、我欲を追求している。だから、政府は被災地に入れ込むよりも、被災地以外の圧倒的多数派の愚衆に迎合したほうが得だと容易に計算できる。

政府が福島県民の為に何もしてくれないのは、福島県民が国の為に何もしないのと同じ。どっちもどっち。被災者が善人という訳ではない。震災で死んだ人が善人という訳でもない。死のうが生き残ろうが、我欲と自惚れが強く、他力本願様なのは福島県民も同じ。

福島県民も震災をきっかけに、政府に頼ってもどうにもならないことをやっと理解できただろう。国防意識は有事ではなく平時にこそ持たなければ手遅れ。死んでからじゃ何もできない。今のうちに九条改正を。日本人が日本を護って何が悪いのかさっぱり解らない。沖縄で平和活動なるデモを行っている連中は北朝鮮スパイ。奴らはパチンコマネーを資金源とし、日本人になりすましてデモを行うプロの反日朝鮮スパイ。マスコミもすでにパチンコマネー、サラ金マネーに汚染されている為、朝鮮スパイの手先となっている。

~~~~日本再生の為にオピニオン~~~~

- 国民に対する最大の福祉は防衛。九条改正と核保有を。核を保有すると核が日本に落とされるといふ論理展開は、反日左翼が日本を危険にさらすための巧言。日本人が日本を護って何が悪い。
- 生活保護支給額は現在の1/3まで下げよ。死ぬか生きるかの瀬戸際の額で良し。勤労者も極貧なのだから。
- 年金支給額を大幅削減し国民年金に合わせよ。日本人は寿命が延びすぎた。
- 他の生命体を勝手に繁殖して、譲渡する、売買する、毛皮にする、動物実験する、食べるのは人間だけ。まずはこのことを疑問視しませんか。口の利けぬ動物への福祉は道徳である。
- 「穏便に、穏便に」を卒業し、偽善と卑怯を許さない心を取り戻そう。

主婦・ボランティア 二本松アニマルポリス  
yahoo!から「二本松アニマルポリス」で検索 〒960-8066 福島市矢剣町11-3 星野節子 024-563-7650 (tel fax)